

2016 年度 大阪工大ステージ

1. 当日の予定

1.1 タイムテーブル

11:00	事前審査・機体規格審査開始
12:45	開会式
13:00	築城開始
14:00	築城終了
14:15	ロボ・マラソン開始
15:30	ロボ・マラソン終了
16:00	表彰式
16:30	会場片付け
16:50	完全撤収

1.2 競技をする順番

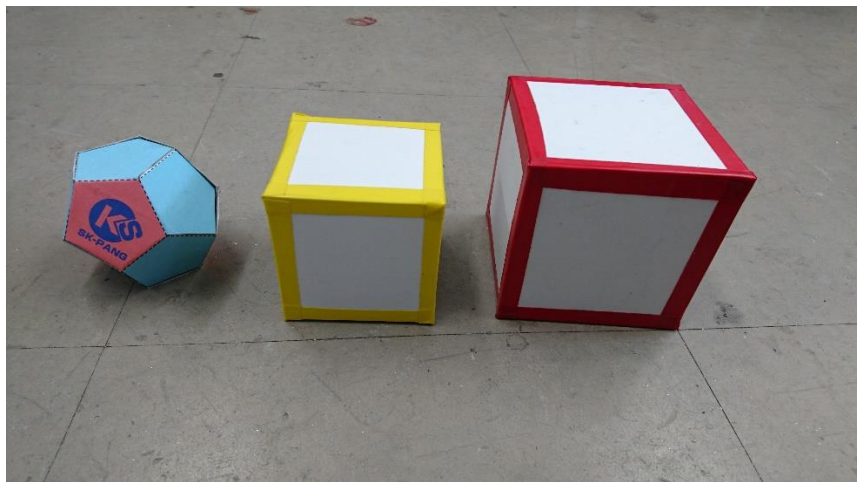
競技の順番は大工大を1番とし、2番からはあみだくじで決める。

2. 競技内容

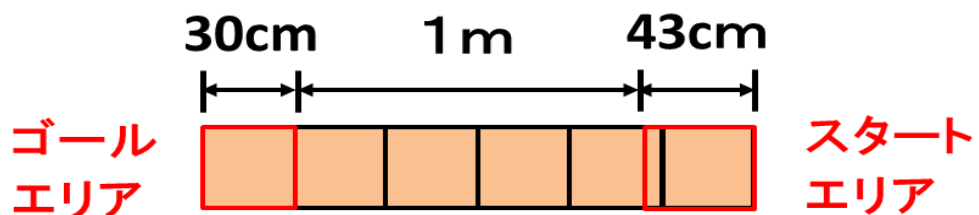
2.1 築城

2.1.1 ルール

- ・制限時間は3分。
- ・運ぶアイテムは、多面体（下図左）、1辺8cmの立方体（下図中央）、1辺10cmの立方体（下図右）とする。



- ・アイテムの素材はそれぞれボール紙1枚とする。



- ・コースは30cm×30cmのコルクマットを使用する。コースの全体はコルクマット6枚（上図）で、スタートエリアは43cm、ゴールエリアは30cmとなっており、1m先のゴールエリアにアイテムを運ぶ。
- ・アイテム運搬は1つずつ行い、積み上げ作業時以外は複数のアイテムに触れてはいけない。
- ・スタート位置でのアイテム設置は操縦者が行う。その際、ロボットに触れることができるが、リセット操作等は認められない。また、ロボッ

トにあらかじめアイテムを保持させることはできない。

- ・スタートラインは踏んでもよい。
- ・スタートしてからは、ロボットがスタートラインを越えてアイテムを保持することができる。
- ・アイテムを拾い上げたり、積み上げたりするのは必ずロボットが行うこと。また、ゴールエリアに入ったアイテムであっても操縦者が触れることはできない。
- ・制限時間以内にアイテムを運ばなかった場合や、ロボットの足裏が床に接触、または多面体が床に落ちたらその時点で終了とする。ただし、立方体が床に落ちた場合はロボットをスタート地点まで操縦し（片足がスタートラインにかかればアイテムの設置とロボットに触れてよい）、落ちた立方体以外のアイテムを再度運ぶことができる。

2.1.2 得点

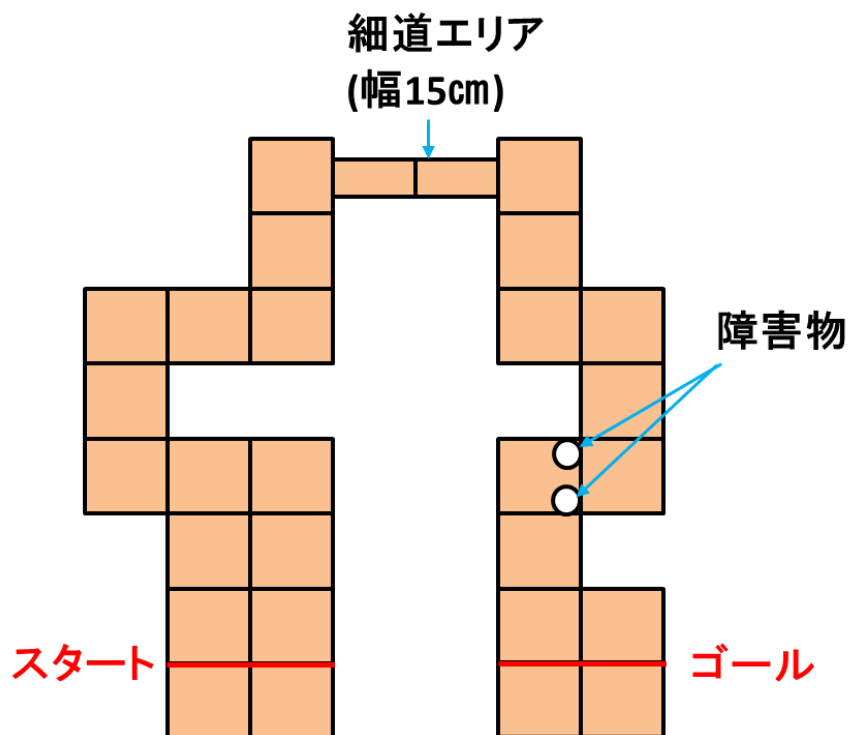
- ・多面体のみを移送…3点
- ・どちらかの立方体と多面体を積む…4点
- ・大立方体、小立方体、多面体の順で積む…6点
- ・立方体のみを移送…0点
- ・多面体、小立方体、大立方体の順で積む…5点

2.1.3 注意事項

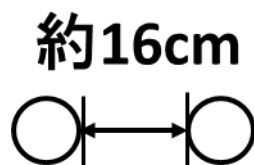
- ・ロボットはアイテムを潰したり、破損させない限り、蹴る・殴る・持つなどをしてもよい。
- ・ロボットはコルクマット上であれば、何をしてもよい。変形して走行できるロボットであれば、その状態で走行してもよい。ただし、ロボットの一部分が床に触れている状態での走行は認められない。
- ・得点の判断は審判が行う。
- ・棄権、途中リタイアする場合は審判に申告する。
- ・コルクマットを故意に汚したり、損傷させたり、動かした場合は失格とする。

2.2 ロボ・マラソン

2.2.1 ルール



- ・制限時間は 5 分。
- ・30 cm×30 cmのコルクマットで構成されたコース（上図）を走行し、ゴールまでの速さを競う。
- ・スタートラインは踏んでもよい。
- ・ロボットがコースを進むときは基本的に前歩行のみとする（後ろ歩行も可）。ただし、方向転換や場外からの復帰時、横歩き OK エリアについては横歩きをしてもよい。
- ・障害物は紙コップを使用し、その距離は約 16 cmとする（下図）。

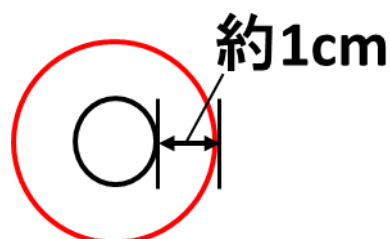


- ・障害物のある場所は、障害物の間をあるくこと。
- ・コースの上を歩くこと。ショートカットは認められない。

- ・両方の前足がゴールラインにかかった時点でゴールとする。ただし、転倒しながらのゴールは認められない。その場合は、起き上がって再度歩いたと認められた時点でゴールとする。
- ・制限時間内にゴールできなかった場合はゴールに近い足の先端部からスタートまでの距離を測定する。
- ・コースアウトした場合はその場所から自力でコースに戻る。
- ・自力でコースに戻れない場合は審判に申告し、コースアウトしたコルクマットからスタート方向に2マス（コースアウトしたコルクマットは含まない）分戻した地点に操縦者自身がロボットを手で移動させ、競技を再開することができる（戻す場所は審判が指示する）。
- ・障害物を押し倒す、紙コップをマーク（下図）から出だす、紙コップを持ち上げたり、形状を変化させたなどの場合はペナルティとして、自力でコースに戻れない場合と同様の処置をとる（軽く触れた場合や紙コップがマーク内に収まっている場合などはペナルティはとらない）。



- ・紙コップがマークの線を踏んでいてもペナルティはとらない。
- ・もう一方の紙コップも上図と同様にマークをしてある。
- ・マークは紙コップの端から約1cmのところで円を描いている（下図）。



2.2.2 横歩き OK エリア

- ・幅 15 cmの細道エリア

2.2.3 得点

- 1位…5点
- 2位…4点
- 3位…3点
- 4位…2点
- 5位…1点

2.2.4 注意事項

- ・ゴールの判断は審判が行う。
- ・棄権、途中リタイアする場合は審判に申告する。
- ・コルクマットを故意に汚したり、損傷させたり、動かした場合は失格とする。

3. 総合得点

3.1 各大学の合計得点

学校ごとの機体の得点を合計し、それを各大学の得点として順位を決定する。

3.2 学生リーグの得点

1位：40点、2位：30点、3位：20点、4位：10点